

青谷かみじち遺跡 NEWS

Vol. **31**
2024 Winter

発行：とっとり弥生の王国推進課
青谷かみじち史跡公園準備室

〒689-0592
鳥取市青谷町青谷 667
鳥取市青谷町総合支所 2階
電話 0857-85-5011
0857-85-1711



親子グルメスイーツ講座開催!!

昨年12月に青谷小学校6年生の児童とその家族によるグルメスイーツ講座を開催しました。コロナ禍で3年間中断していましたが、今年度ついに復活。児童が5年生の時に育て、収穫した古代米を使ったクリスマス用のクッキーづくりを楽しみました。

盛り上がった弥生の祭典 青谷かみじちフェスタ開催!!

令和5年11月23日(木・祝)に青谷かみじちフェスタを開催しました。天候にも恵まれ、昨年を上回る二千五百人以上の参加者があり、大いに盛り上がりました。

フェスタは青谷かみじち史跡公園「にぎわい交流ひろば」をメイン会場として、地元青谷の方を中心とした飲食・物販コーナーや地元の郷土芸能や児童・生徒による演劇や演奏などのステージイベント、勾玉づくりなどの弥生体験、青谷上寺地遺跡についての展示や因州和紙の紙漉き体験など、あわせて70を超える団体による催しが行われました。さらに、そっくりさんグランプリの吉田昌弘さんを今年も「一日国王」としてお迎えし、クイズやゲームにも参加していただき、フェスタを大いに盛り上げていただきました。

また昨年に引き続き、弥生人コスプレで来場して、弥生人気分になってもらう「集え!なりきり弥生人」や、弥生人衣装の貸し出しを行ったところ、これらの企画も昨年を大幅に上回る参加者があり、多くの方が弥生気分を満喫した、まさに弥生の祭典と言える一日となりました。



来場者でにぎわう会場



オープニング



コスプレした園児による合唱



高校生による研究発表



今年も盛り上がった
なりきり弥生人コンテスト



骨角器による缶バッジ釣り

展示施設の愛称を募集しています

3月24日(日)の開園まで100日をきり、開園がまぢかに迫ってきた史跡公園では、現在、展示施設の愛称を募集中です。日本海交易の拠点である弥生時代の港湾都市であり、その保存状態の良さから「地下の弥生博物館」と呼ばれる青谷上寺地遺跡。その出土品を「見て、感じて、楽しむ」展示施設にぴったりの愛称を是非考えていただきたいと思います。締め切りは2月16日(金)。最優秀賞1点と優秀賞3点には豪華賞品をご用意しています。詳しくは、当課のHPをご覧ください。



展示施設外観



ガイダンス施設内展示

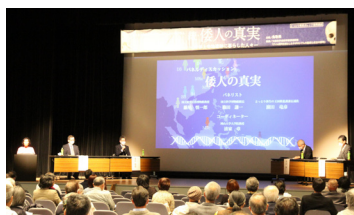


重要文化財棟内展示



※詳細はこちらまで

シンポジウムを開催します!



前回のシンポジウム



※詳細はこちらまで

二〇一八年から国立科学博物館・国立歴史民俗博物館と共同研究を進めてきた出土人骨の研究成果など、青谷上寺地遺跡研究の最新情報を紹介するシンポジウムを開催します。青谷上寺地遺跡に暮らしていたのはどのような人びとだったのか?どんな暮らしをしていたのか?少しずつ見えてきた青谷の倭人の姿をご紹介します。

タイトル

続々・倭人の真実
—見えてきた青谷上寺地遺跡の人びと—

開催日時

令和6年3月16日(土) 13時~17時

開催場所

とりぎん文化会館小ホール

定員

400人 要申込(申込期限 3月8日(金) 先着順)

参加方法

氏名と電話番号を記載の上、電子メール、ファクシミリ、はがき、電話のいずれかで青谷かみじち史跡公園準備室にお申し込み下さい。